

テノール 村上 敏明



司会 福田 ちづる

バリトン 村田 考高



ピアノ 釣 由美



REQUIEM

レクイエム

天使の歌声 ソプラノ 安藤 ゆかり

聖パオロ教皇大聖堂・ロッシーニ歌劇場 ソリストデビュー記念公演

2024.8.2 (fri)

〈 予定曲目 〉

- P.Mascagni AveMaria
- J.S.Bach Bist du bei mir
貴方が側にいて下さるなら
- S.Rachmaninov Vocalise
- G.Puccini オペラ「トスカ」から
歌に生き恋に生き
- G.Puccini オペラ「トスカ」から
星は光りぬ
- 黒人霊歌 Amazing grace など

◆ 会場 / 電気文化会館

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目2番5号
Tel.052-204-1133

◆ 開場 / 18時30分

◆ 開演 / 19時

◆ チケット / 5,000円 (税込) **全席自由席**

被災地の小中高生は入場無料

※定員を超えた場合は抽選になります
チケットは予め予約が必要です

〈 チケット問い合わせ 〉

- 株式会社ミュージック・ステーション
Tel.052-734-3461 Fax.052-734-3462
E-mail music-station@road.ocn.ne.jp

チケットはこちらから
購入可能です



- ゴールドボイストレーニング株式会社
E-mail nstww226@ybb.ne.jp

友だち追加で
お問い合わせください



- 愛知芸術文化センター地下2階
芸文プレイガイド
Tel.052-972-0430

※演奏者は都合により変更する場合がございます。ご了承ください。※曲目に変更となる場合がございます。ご了承ください。
※未就学児のお子様はご入場ご遠慮ください。

主催 / ゴールドボイストレーニング株式会社 マネジメント / (公財)日本オペラ振興会
後援 / (公財)日本オペラ振興会、藤原歌劇団 協力 / 株式会社ミュージック・ステーション、安藤ゆかりを聴く会

ソプラノ 安藤 ゆかり

武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学修士。大学学長奨学生取得。2024年バチカン市国・聖パウロ大聖堂、ロッシェニ歌劇場にて第九ソプラノソリストに抜擢される。テニス世界大会ワールドカップ・日本対ドイツにて国歌斉唱、世界的放送]スポーツに出演。2017年第19回万里の長城杯・国際コンクール声楽部門第1位・全部門第1位中国駐大阪総領事賞受賞。(同時に優秀伴奏者賞 釣由美、優秀指導者賞受賞 岩井理花受賞)第22回尾東音楽コンクール第1位、中日新聞社賞受賞。第16回Kobe国際音楽コンクール第2位。Firstアルバム、全日空国際線音楽チャンネルにてオンエア。NHK番組「趣味の園芸」、「世界ラン展」にて採用。また、NHK番組「趣味の園芸」にてテーマソング「Begin a new days」に抜擢され好評を得る。2005年よりチャリティー活動を積極的に行い2009年5回目のチャリティーコンサートでは中日新聞に掲載され財団法人盲導犬協会よりチャリティー活動を表彰される。その他、音楽活動を通してチャリティー、ボランティア活動は日本、海外でも活動を続けている。今までにアルバム4枚をリリースしておりKADOKAWA書店「クラシックの名曲100選」内アルバムに「Ave Maria」F.P.Schubertの歌声が抜擢される。2016年振動工学者第一人者の前田節雄教授からハイレゾ測定分析結果により「天使の歌声」と表明される。2019年藤原歌劇団東海地区発足企画「椿姫」アンニーナ役で御園座デビュー。地元の新報・メディアにおいてもソプラノ歌手・ボイストレーナーとして掲載出演多数。指導者としては名古屋市小学校・中学校・芸能事務所・個人レッスンにて今までに約2500人指導。代表講師としてゴールドボイストレーニング(株)の代表を務めプロデューサーとしても2000人規模の大規模な企画も積極的に行う先進型の音楽家として活躍中である。藤原歌劇団正団員。



テノール 村上 敏明

国立音楽大学声楽学科卒業。文化庁在外研修員として、2001年よりイタリア・ボローニャへ2年間留学。その後、2007年までイタリアに在住。イタリアオペラを中心に60役を超える幅広いレパートリーを有し、国際的に活躍を続けている。2002年に、オルヴィエートのマンチネリ劇場にて「リゴレット」マントヴァ公爵でヨーロッパデビュー。「蝶々夫人」ピンカートン、「イル・トロヴァトーレ」マンリッコ、「ナブッコ」イズマエーレ、「トスカ」カヴァラドッシ等をイタリア各地で主演する。藤原歌劇団では、「椿姫」アルフレード・「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「ルチア」エドガルド・「仮面舞踏会」リカルド等、新国立劇場では、「椿姫」アルフレード・「蝶々夫人」ピンカートン・「愛の妙薬」ネモリーノ・「ジャンニ・スキッキ」リヌッチョ・「黒船」領事ハリス・「修禪寺物語」頼家等に主演し、常に最大級の賛辞を受けている。第9回マダムバタフライ世界コンクール優勝のほか、15の国際声楽コンクールで優勝または上位入賞。2012年から、12年連続でNHKニューイヤーオペラコンサートに出演。今後も、新国立劇場や藤原歌劇団等、大舞台での出演が多数予定されている。平成16年度五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。藤原歌劇団団員。八王子コミュニティオペラ芸術監督。勝浦歌劇団総監督。人気実力ともに、日本を代表するテノール歌手として、活躍の幅を広げている。
村上敏明公式ウェブサイト <https://www.iltenoremurakami.com/>



バリトン 村田 孝高

国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオ・マスターコース第46期修了。二期会会員を経て、現在は藤原歌劇団正団員。藤原歌劇団には、「ナヴァラの娘」の主役ガリド將軍でデビュー。2001年イタリア声楽コンクール・シエナ部門入選。イタリアにおいてバリデ・ヴェントゥーリ、ジャコモ・ロケットティの各氏に師事。またロレンツォ・サッコマーニ氏のマスタークラスを修了。これまでに日本、イタリア、スロベニア・フィンランドなどにおいて「蝶々夫人」「仮面舞踏会」「ナブッコ」「椿姫」など、多くのオペラのトップバリトンを演じ、その豊かな声量と歌唱力、存在感、圧倒的な表現力とともに、数少ない軽妙な動きのできる演技派の歌手として定評がある。2010年サントリールホールにて小林研一郎氏指揮『第九』のソリストを務めたのをはじめ、バチカンやイタリア・ペーザロのロッシェニ歌劇場管弦楽団とともに『第九』『モーツァルトのレクイエム』『ロッシェニの荘厳ミサ曲』のソリストを務め、その後のロッシェニ歌劇場管弦楽団の来日公演のすべてにソリストとして参加する。フランス・ヴェルサイユ宮殿でのコンサートや、世界遺産スペインのサラマンカ大聖堂での歌劇等で注目を浴びた。2022年には、池田理代子脚本によるオペラ「眠る男」がフィンランドで世界初演され、主役をつとめた。2013年から、浜離宮朝日ホール、紀尾井ホール、銀座王子ホールなどで、リサイタルを開催、各界より高い評価を得ている。また、秩父宮ラグビー場における日本代表対イタリア代表戦において、イタリア国歌を独唱する等、オペラの舞台以外での活躍も多い。
ブログ<http://baramyu-manatsu.sblo/>



ピアノ 釣 由美

名古屋芸術大学大学院音楽研究科器楽専攻修了。パリ・エコールノルマル音楽院ディプロマ取得。カワイ音楽コンクール全国大会大賞(最年少)。PTNAピアノコンペティション全国大会金賞、日本テレビ賞等受賞。ベータンピャノコンクール全国大会1位。横浜国際音楽コンクールロシア音楽賞等入賞多数。イタリア、オーストリア、台湾での国際親善コンサートに出演。バレエ、オペラ、合唱をはじめ器楽、声楽の共演を多数務める。最近では得意の即興演奏を活かした演奏活動、オリジナル曲の作曲も手がける。2023年ピアノリサイタル開催。これまでに杉浦日出夫、佐野翠、中沖玲子の各氏に師事。コンサートグループ「花の詩」会員。



司会 福田 ちづる

愛知県出身1966年3月13日生まれ地元短大卒業後、いくつかの企業受付として勤めるうちにバブルが崩壊。「いくつになっても仕事をしたい」との想いから、プロダクションに所属し披露宴司会者としてデビュー。キャリアを重ねていくうちにTV・ラジオのリポーターにも挑戦、多くのレギュラー番組、メインパーソナリティを務めるまでになる。以来、テレビ・ラジオ・雑誌コラム連載等、多岐にわたり活躍する。主な番組はテレビNHK「さらさらサラダ」メインキャスター、CBC「ミックスバイください」リポーター 他多数、ラジオCBC「つボイノリオの聞けば聞くほど」リポーター他多数

